MAGNET FUNCTION

Mag Ear Plus

取扱説明書

（3E-BEA4）

ー　目　次　ー

1. 内容物・各部名称

2. 安全上のご注意

3. 充電方法

4. 本製品の使用方法

5. マルチポイント機能

6. ハンズフリー通話

7. デバイス情報の削除

8. トラブルシューティング

9. 製品仕様

10. 修理・保証の流れ

11. 製品に関するお問い合わせ

12. 保証書

この度は Bluetooth イヤホン、“Mag Ear Plus” をお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。製品のご使用の前に、この取扱説明書をお読みの上、正しくお使いください。また、お読みになった後は大切に保管してください。

1．内容物・各部名称

＜内容物＞

3E Bluetooth Earphone	1 台
イヤーピース（S、M、L）	各 1 セット
イヤーフック（M、L）	各 1 セット
専用ポーチ	1 個
充電用 Micro USB ケーブル	1 本
取扱説明書・保証書	1 部

＜各部名称＞

1. スピーカー
2. 音量＋/ 次の曲を再生
3. MFB（マルチファンクションボタン）
4. 音量ー/ 前の曲を再生
5. 充電用 microUSB ポート
6. マイク
7. インジケーターライト

2. 安全上のご注意

人への危害、安全上の損害を防止するため必ずお守り頂くことを説明しています。

＜警告＞

この表示を無視して取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重症を負う危険がある内容です。

●**対応以外の USB ケーブルを使わない**
電池の液漏れ過熱などにより、火災や怪我、周囲の汚損の原因となります。

●**分解や改造をしない**
火災や感電、破裂、やけど、動作不良の原因となります。

●**煙が出る場合、異常なにおいや音がする場合はすぐに使用をやめる**
煙が出なくなるのを確認して、販売店またはサポートダイヤルに修理を依頼してください。

●**水道の蛇口付近や風呂場などのぬれている場所、水気の多い場所では使用しない**
火災・感電の原因となります。

●**本製品の内部に水などが入った場合は、本製品の電源を切り、サポートダイヤルに点検を依頼する**
そのまま使用すると火災、感電の原因となります。

●**直射日光が当たる場所や、温度が異常に高くなる場所（暖房機の傍など）に設置しない**
本体の外装や内部回路に悪影響が生じ、火災の原因になることがあります。

●**音が歪んだ状態で長時間使用しない**
本体が発熱し、火災の原因になる場合があります。

●**航空機の中で使用する時は、航空会社の指示に従う**
航空機の計器などの誤作動の原因となる恐れがあります。ご使用の前に航空会社へご確認ください。

＜注意＞
この表示を無視して取り扱いを誤った場合、使用者が障害を負う危険性、もしくは物的損害を負う危険性がある内容です。

●不安定な場所や振動する場所に設置しない
本製品が落下して、破損や怪我の原因になります。
●本製品を叩いたり、蹴ったり、踏んだりしない
破損や怪我の原因になります。特に小さいお子様にはご注意ください。
●濡れた手で本製品に触れない
感電や故障の原因になります。
●薬物などを使用しない
ベンジン、シンナー、合成洗剤、接点復活剤などを使用すると、外装が痛んだり、部品が溶解することがあります。
●強い電波を発する機器、他の Bluetooth 機器へ近づけて使用しない
通信速度が極端に低下したり、音楽や音声が途切れる場合があります。
●音量を上げすぎて使用しない
耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪影響を与える場合があります。
●運転中の操作はしない
運転中の操作は思わぬ事故を引き起こす危険があります。
●鋭利なものでイヤホンを操作しない
外装が痛んだり、部品が故障する場合があります。
●肌に合わないと感じた場合は使用しない
医師または弊社サポートダイヤルへご連絡ください。

＜内蔵電池についてのご注意＞
本製品はリチウムポリマーバッテリーを使用しています。製品の漏液、誤った取り扱い、廃棄などは、予期せぬ怪我、発火の原因となりますので、お取り扱いには十分ご注意ください。

●液が漏れた時
漏液した電解液に引火し、破裂、発火する原因になります。漏れた液に触れないように注意しながら、直ちに火気より離し、乾いた布などでよく拭いてください。

●**液が目に入った時**
失明や、怪我、皮膚の炎症の原因となります。目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で十分洗い、直ちに医師の診察を受けてください。
●**液が体や衣服に付いた時**
怪我、皮膚の炎症の原因となります。すぐに水道水などのきれいな水で、十分に洗い流してください。
●**火の中に入れたり、加熱したりしないでください。また、直射日光のあたる場所、高温多湿の場所、車中などに放置しないでください。**
●**本製品の使用中や保管時に発熱したり、異臭を発したり変色、変形、その他今までと異なる状態となった場合は、直ちに使用を中止してください。**
●**電子レンジや高圧容器に入れないでください。**
●**水、海水、ジュースなどで濡らさないでください。**
●**強い衝撃を与えたり、投げつけたりしないでください。**
●**所定の充電時間を越えても充電が終わらない場合は、直ちに充電をやめてください。**
●**本書で指定している方法以外で充電しないでください。**

＜Bluetooth に関するご注意＞

本製品は、2.4 GHz の周波数帯の電波を利用しています。変調方式として FHSS（周波数拡散方式）を採用し、想定される与干渉距離は約 10m です。この機器の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業、科学、医療用機器の他、工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）、及び特定小電力（免許を要しない無線局）が運用されています。
また、この周波数の電波は、一般家庭でも様々な機器（電子レンジやコードレス電話など）で使用されています。以下のような場所で本製品を使用する場合、他の機器にノイズが発生したり、送信 / 受信ができなくなることがあります。その場合は、本製品を他の製品から離してご使用ください。

●**2.4GHz を利用する無線 LAN、また電子レンジなどの機器の磁場、静電気、電波障害が発生するところ**
●**ラジオ、テレビ、BS チューナー、C S チューナーなどのアンテナ入力端子の近く**

【注意】
●本製品の使用によって発生した損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切の責任を負いかねます。予めご了承ください。
●本製品は全ての Bluetooth 機器との接続動作を保証するものではありません。お客様の接続機器に関するエラーや、不具合については一切の責任を負いかねます。予めご了承ください。

【安全にお使い頂くために】
●高精度な制御や、微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは使用しないでください。電子機器が誤動作するなどの影響を与え、事故の原因となる恐れがあります。
●航空機内や病院など、使用を制限された場所では電子機器や医療用電気機器に影響を与え、事故の原因となる恐れがあります。ご使用の前に各航空会社、医療機関、販売業者へご確認ください。
＜例＞
補聴器、ペースメーカー、火災報知機、その他自動盛業機器など

【電波法に基づく認証について】
本製品は電波法に基づく小電力データ通信の無線設備として認証を受けています。したがって、本製品を使用する際に無線局の免許は必要ありません。ただし、以下の行為を行うと法律により罰せられることがあります。

1. 本製品を分解 / 改造すること
2. 本製品の裏面に印字してある認証マーク及び認証番号を変更すること

・Bluetooth ワードマーク及びロゴは Bluetooth SIG.inc が所有する登録商標であり、株式会社スリーイーホールディングスは、これら商標を使用する許可を受けています。
・iPod、iPad、iPhone は米国及びその他の国々で登録された Apple inc の商標です。
・iPhone 商標はアイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。
・本説明書では®及び TM 表記を省略しています。

3. 充電方法

ご購入後初めてお使いになる前に充電をしてください。

1. 本体の電池残量が少なくなると、[スピーカー] から発信音が流れます。なお、完全に電池残量がなくなった場合は、自動的に本体の電源が OFF になります。
2. 本製品の本体充電用入力ポート（micro USB ポート）に付属の USB ケーブルを差し込みます。
3. USB ケーブルの反対側を充電が可能な USB ポートまたは充電アダプターにつなぎます。
4. 充電が開始されるとリモコン正面上部にある[インジケーターライト] が赤色に点灯します。
5. [インジケーターライト] が青色に切り替わりますと、充電完了となります。
6. 充電が完了しましたら、USB ケーブルをはずしてください。

※：充電には付属のUSB ケーブルをお使いください。本製品は付属品以外の全てのケーブル、周辺機器の動作を保証するものではありません。お使いのケーブル、充電器などによっては、本製品へ正常に充電することができない場合がございますので、予めご了承ください。
※：長期間本体をご使用されない場合や、電池残量が少ない場合に、[インジケーターライト]の表示が遅れるなどの症状が出ることがあります。本製品を長期間ご使用にならない場合でも、3 ヶ月に 1 度製品を充電してください。
※：充電中のご使用には対応しておりません。

4. 本製品の使用方法

【Bluetooth 接続による再生】

本製品を Bluetooth 接続で初めてお使いになる時は、ペアリング（ 接続の認証 ）を行わなければなりません。ペアリングは二つの機器間での固有の接続です。一度ペアリングをしたら、同一の機器間では再びペアリングをする必要はありません。（一度に 2 台のデバイスのみペアリングできます。）

1. 本体の［スピーカー］を切り離すと、“Power On.” と音声が流れ、本体の電源が ON になります。（［インジケーターライト］が約 1 秒間青色に点灯します）
2. 上記に続けて［インジケーターライト］が青色 / 赤色と交互に点滅し、ペアリング待機状態となります。
3. ご使用のデバイス上に表示されるBluetooth 接続画面において、接続可能なデバイスを自動で検出しますので、デバイス上で “3E-BEA4” を選択してください。
4. Bluetooth 接続が完了すると、“Paired.Your phone is connected.” と音声が流れます。

※：iPhone で Bluetooth 接続した場合、本体のバッテリー残量が iPhone 上に表示されます。
※：本体の電源を ON にした後、約 3 分間 Bluetooth 接続されなかった場合は、ペアリングモードが解除されたり、本体の電源が OFF となる場合があります。その場合は、再度上記手順に従ってペアリングを行ってください。
※：ペアリングが解除された場合は、”Your phone is disconnected.” と音声が流れます。

■Bluetooth 接続中の操作方法

操作方法		
ボタン名	1 回押す	長押し
MFB（マルチファンクションボタン）	一時停止 / 再生	−
音量＋	音量＋	次の曲を再生
音量−	音量−	前の曲を再生

※：音量調整時に、最大音量 / 最小音量に達した場合は発信音が流れます。
※：お使いのデバイスによっては、上記機能を全てお使い頂けない場合もございますので、予めご了承ください。
※：音楽再生中に製品上のマグネット部分に触れると、本体の電源が OFF となる場合がありますのでご注意ください。

■インジケーターステータス
本体リモコン上の [インジケーターライト] は、各モードにより表示される内容が異なります。

インジケーターステータス	
モード	状態
ペアリングモード	インジケーターが青色 / 赤色と交互に点滅します。
スタンバイモード	ペアリングが完了した後に何も操作されない場合、インジケーターが 消灯します。
通話モード	通話時は約 10 秒間隔で青色に点滅します。
充電モード	充電時は赤色に点灯し、充電完了とともにインジケーターが青色の点灯に切り替わります。

5. マルチポイント機能

【2 台のデバイスを同時に Bluetooth 接続する】

本製品でマルチポイント機能を初めてお使いになるときは、はじめに以下の**<デバイス A・B の各設定>**を基に、それぞれのデバイスとペアリングをおこなってください。
その後、**<マルチポイント接続方法>**を基に、2台同時にBluetooth接続してください。

<デバイス A・B の各設定>
1. イヤホンのマグネット部分を切り離し、ペアリングモードにします。(インジケーターライトが赤・青と交互に点滅します。)
2. デバイス A から「3E-BEA4」を検索し、タップの上 Bluetooth 接続して、スタンバイモードにしてください。
3. デバイスA の Bluetooth 機能を OFF にします。
4. デバイスB についても、上記手順1から2 の設定をおこないます。

<マルチポイント接続方法>
1. デバイス Aの Bluetooth 機能をONにし、イヤホン本体とペアリングすると、2 台のペアリングが完了します。
   (デバイス A・B ともに Bluetooth 機能を ON にし、かつイヤホン本体の電源を再度入れ直した場合は、最後に接続されたデバイスとペアリングします。切り替えが必要な場合は、各デバイス上から設定し直してください。)

※お使いのデバイスによっては、マルチポイント機能をお使い頂けない場合がございますので、予めご了承ください。

6. ハンズフリー通話

iPhone、スマートフォンなどとハンズフリー（HFP）接続すると、Bluetooth 接続による音楽再生中に、以下のいずれかの操作方法によりハンズフリー通話ができます。（マルチポイント機能を使用中でも、同様の操作となります）

機能	操作方法
電話を取る	着信中に ①［MFB］を1 回押します。 ② 本体の［スピーカー］を切り離します。 ③ 直接デバイス上から操作します。
現在の通話を終了し、かかってきた電話に出る	通話中に ［MFB］を約 2 秒間長押しします。
現在の通話を保留し、かかってきた電話に出る	通話中に ［MFB］を1 回押します。※1
電話を切る	通話中に ①［MFB］を 1 回押します。 ② 本体の［スピーカー］を合わせます。 ③ 直接デバイス上から操作します。
着信拒否	着信中に ［MFB］を約 2 秒間長押しします。
リダイヤル※2	［MFB］を続けて 2 回押します。

※1：［MFB］を 1 回押す毎に、通話先を切替できます。なお、通話中と保留中の電話を終了する場合は、通話中に［MFB］を約 2 秒間押すことで現在の通話を終了し、さらにもう一度［MFB］を 1 回押すと、保留中の通話も終了します。（誤操作防止の為、2 台同時通話時は［MFB］を押すか、もしくはデバイス上から直接操作の上電話を切ってください）

※2：スタンバイモード / 音楽再生中のいずれの場合も、リダイヤル機能をお使い頂けます。また、マルチポイント機能使用時にリダイヤルする場合は、接続優先順位がありますのでご注意ください。

※：お使いのデバイスによっては、上記機能を全てお使い頂けない場合もございますので、予めご了承ください。

7. デバイス情報の削除

イヤホンに記憶されているデバイス情報は、以下の手順により削除することができます。

1. ペアリングモード中に、[音量 +] を約 5 秒間長押しします。
2. [スピーカー] より発信音が流れ、記憶されているデバイス情報が削除されます。([インジケーターライト] が約 1 秒間青色に点灯します)

※: 発信音が小さく聞こえにくい場合がありますので、ご注意ください。
※: デバイスとペアリングしている場合は初めにペアリングを解除してください。

8. トラブルシューティング

(A) 本体の電源が入らない
本体の充電残量が少なくなっている可能性がありますので、本体を充電してください。

(B) 音が出ない
1. ペアリングされているかご確認ください。
2. デバイス側が、一時停止になっていないかご確認ください。

(C) 音がゆがむ
音量が上がり過ぎている場合は、音量を下げてください。

(D) ペアリングできない
1. 他の機器と接続していないかどうかご確認ください。
2. イヤホンと接続したいデバイスが、通信可能な範囲内にあることをご確認ください。

9. 製品仕様

製品仕様	
本体サイズ（長さ）	約 85ｃｍ
重さ	約 20.5ｇ
ＩＰＸ（防水）	ＩＰX5
Bluetooth	V4.1　Class2
対応プロファイル	HSP、HFP、A2DP、AVRCP
対応コーデック	SBC、AAC、apt - X
型式	開放ダイナミック型
ドライバー口径	Φ8mm
音圧感度	109ｄB±3
再生周波数帯域	20Hz ～ 20KHz
最大入力	5mW
インピーダンス	16Ω±15%
対応ビット数	16 ビット
電源	リチウムポリマーバッテリー（95mAh）
充電時間	約 2 時間
連続使用時間（音楽再生）	約 8 時間 ※1
連続使用時間（通話）	約 6.5 時間 ※1
連続待機時間	約 350 時間 ※1
動作可能距離	約 10m以内

※1：使用環境により異なります

※：電池は消耗品です。正しい方法であっても充電・放電を繰り返したり、高温の環境下での保管により、徐々に使用できる時間が短くなります。

※：お使いのデバイスによっては、設定方法が本書に記載の方法と異なる場合がございます。その場合は、各デバイスの説明書をよくお読みの上設定してください。また、デバイスにより一部の機能が使えない場合がありますので、予めご了承ください。

10. 修理・保証の流れ

＜製品の無償修理の条件＞

1．無償修理の有効期間は製品を購入された日から1年間です。有効期間内に製品の故障が発生した場合は、無償で修理をいたします。
2．販売後７日以内に製品の故障または品質に異常が認められた場合は、同一仕様の製品との交換または返金をさせていただきます。
3．以下のような場合には、無償修理の有効期間内でも、無償修理の適用を受けることができません。有償修理となりますのでご注意ください。
- お客様が製品をご購入された後、お客様自身による運送または移動に際し、落下または衝撃などに起因して故障または破損した場合
- お客様における使用上の誤り、不当な改造や分解または修理、もしくは、弊社が指定するもの以外の機器との接続により故障または破損した場合
- 外部の衝撃により製品が傷ついたり故障した場合
- 火災、地震、落雷、風水害、その他天災地変、または異常電圧などの外部的要因により故障または破損した場合
- 消耗部品が自然磨耗または自然劣化し、消耗部品を取り換える場合
- 修理をご依頼する際に保証書をご提示いただけない場合
- 販売店様が保証書にご購入日の証明をされていない場合、またはお客様のご購入日を確認できる書類（レシートなど）が添付されていない場合
- その他、故障の原因がお客様の使用方法にあると認められた場合

4．また海外、産業用途、組込ならびに指定箇所以外でのご使用につきましては、弊社はいかなる保証もいたしません。

＜サポート手続き＞

1．製品に異常を発見：取扱説明書に従い、正常に使用していた際に発見された故障に対して、1年間は無償でサービスを提供いたします。
2．修理が可能かどうかを確認：弊社サポートセンター（0120-965-933）へ電話し、修理が可能かどうか、無償か有償かなどを確認してください。
3．修理の受付：対象製品に保証書を同封し、宅配便などで送付してください。（ご送付時には宅配便など、送付控えが残る方法でご送付ください。郵送は固くお断りいたします。また、購入後７日以内の不良につきましては、販売者が宅配便料金を負担、購入後７日以降の宅配便料金は送付元の負担とさせていただきます）
4．修理状況のご案内：到着順に受付し、修理期間及び費用などを算定後、ご連絡いたします。
5．修理完了：有償の場合は、お知らせした決済方法にて修理費用をお支払いいただき、入金を確認した後製品を発送いたします。

11. 製品に関するお問い合わせ

ホームページ URL：https：//www.product.3ec.jp/
フリーダイヤル：0120-965-933
月～金　9 時～ 17 時（土日祝日、弊社指定休日を除く）

12. 保証書

本製品は、厳密な検査に合格してお届けしたものです。お客様の正常なご使用状態で万一故障した場合は、この保証書に記載された期間・条件のもとにおいて修理いたします。

お客様	お名前	
	ご住所	
型番	3E-BEA4	
保証期間	ご購入日より 1 年間有効	
ご購入日（販売店様ご記入欄）	年　　月　　日	

注意事項

・この保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
・販売店様が保証書にご購入日の証明をされていない場合、またはお客様のご購入日を確認できる書類（レシートなど）が添付されていない場合は、保証が適用されませんのでご注意ください。
・弊社特約店以外でのご購入品は保証外となります。

https：//www.product.3ec.jp/